

コンパクトクールキット 取扱説明書

(3フィン)

製品番号 07-07-0277

取り付けマウント位置 : シュラウド内
オイル取り出し位置 : オイルフィルターユニット
ホース : ラバーホース

適応車種	KLX125 (LX125C-A00001 ~) D-TRACKER125 (LX125D-A00001 ~)
------	--

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
- ◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎当製品は、記載の適応表に合致する車種、フレーム番号の車両です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。
- ◎アルマイト製品は経年変化等により、色褪せる事があります。予めご了承下さい。

～特徴～

- 専用アダプターとオイルフィルターを用いる事で、オイルクーラーの装着が可能となり、また、オーバークールを防止するサーモスタットユニット（別売）も取り付け可能となります。
- オイル取り出しアダプターには、別売りの M5 サーモセンサーの取り付けが出来るので、エンジン温度管理が出来るようになります。
- シュラウド内側（乗車位置左側）にコンパクトクールオイルクーラーを設置。
ステーはステンレスを採用。オイルクーラーホースはラバーホースを採用。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

- 作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。）
- 製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。（部品の脱落の原因となります。）
- ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。また、再使用する部品については、よく点検し摩耗や損傷がある場合は、必ず新品部品と交換して下さい。（オイル漏れ及びトラブルの原因となります。）
- 走行前には必ずエンジンオイルが循環している事を確認してから走行して下さい。（エンジン損傷の原因となります。）

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

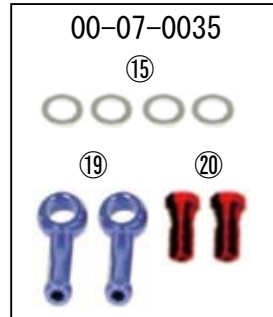
- エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。（不適切な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。（事故につながる恐れがあります。）

- ◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
- ◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。
但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
- ◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東3-5-16
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>

製品内容

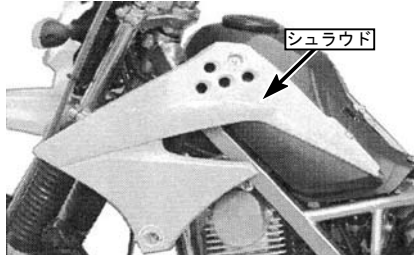


番号	部品名	個数	リペア品番
1	コンパクトクーラー (3フィン)	1	00-07-0124
2	オイルクーラーステー	1	
3	パーティション COMP.	1	
4	オイルフィルターエレメント	1	00-02-0027
5	オイルホース 1000mm	1	00-07-0018 (1000mm)
6	オイルフィルタースプリング	1	00-07-0065
7	サーモスタットホールキャップ	1	00-07-0063 (0リング付)
8	オイルホールプラグ	1	00-02-0391
9	オイルフィルターアダプター	1	
10	Oリング 12mm	1	00-00-0136
11	Oリング 15mm	1	00-00-0185 (5ヶ入り)
12	Oリング 40mm	1	00-00-0094 (2ヶ入り)
13	Uボルト	1	00-00-0416
14	アルミシーリングワッシャ 14mm	3	00-07-0042 (5ヶ入り)
15	アルミシーリングワッシャ 10mm	4	00-07-0106 (10ヶ入り)
16	六角ナット 6mm	2	00-00-0004 (5ヶ入り)
17	フランジUナット 6mm	2	00-00-0091 (6ヶ入り)
18	ホースクランプ	4	00-00-0052 (2ヶ入り)
19	バンジョー M10 (30°)	2	00-00-1444
20	バンジョーボルト M10x1.25	2	00-07-0122 (シーリングワッシャ付)
21	アダプター (ストレート)	1	00-07-0121
22	バンジョー M12	1	00-07-0127
23	バンジョーボルト M12x1.0	1	00-07-0120 (シーリングワッシャ付)
24	カラー	2	00-00-0476
25	クッションラバー	2	00-00-0099 (4ヶ入り)
26	ボタンヘッドソケットスクリュー 6x20	2	00-00-0084 (5ヶ入り)
27	結束バンド 150mm	1	00-00-0135 (10ヶ入り)

※リペアパーツは必ずリペア品番にて
ご発注下さい。
品番発注でない場合、受注出来ない
場合もあります。予めご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もあります
ので、その場合はセット品番にて
ご注文下さいませお願い致します。

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

○シートと車両乗車位置左側のシュラウドを取り外します。



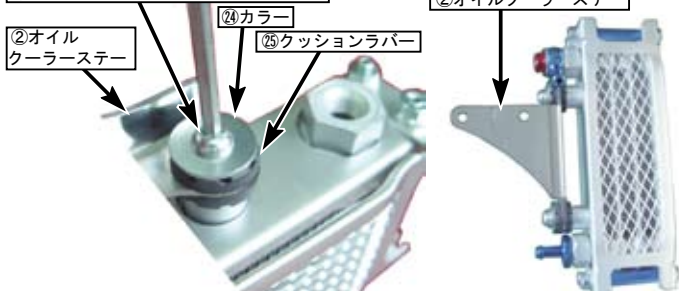
○②オイルクーラースターに⑤クッションラバーを取り付け、取り付けたい⑤クッションラバーに④カラーを装着します。
○⑥ボタンヘッドソケットスクリュー 6x20 を用いて①コンパクトクーラー（以下オイルクーラー）に先ほど組み付けた②オイルクーラースターを取り付けます。

※写真と同じ方向に取り付けて下さい。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ボタンヘッドソケットスクリュー
トルク：10N・m (1.0kgf・m)

⑥ボタンヘッドソケットスクリュー 6x20

②オイルクーラースター



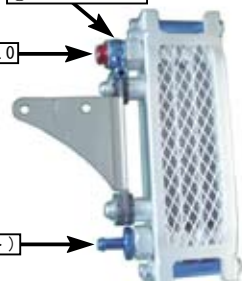
○オイルクーラーに③バンジョーボルト M12x1.0、②バンジョー M12、
①アダプター（ストレート）を写真と同じ様に組み付けます。
※アダプター（ストレート）は締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
アダプター（ストレート）
トルク：23N・m (2.3kgf・m)

②バンジョー M12

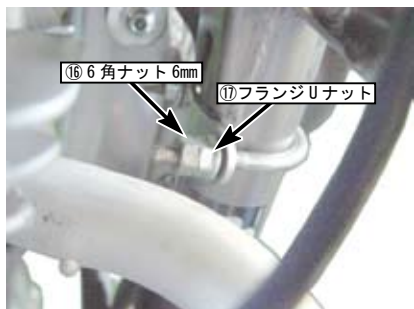
③バンジョーボルト M12x1.0

①アダプター（ストレート）



○組み付けたオイルクーラーをキット付属の⑬Uボルトを使用し、フレームに組み付け、⑰フランジUナット 6mm を使用し締め付けます。
※フランジUナットを締め込み過ぎるとスターが曲がります。オイルクーラーを強くさわっても動かない程度に締め付けて下さい。
※スターは写真の位置（エキゾーストパイプより上側）に取り付けます。
※ボルト締め付けの際、エキゾーストパイプが邪魔とを感じる場合、1度取り外して取り付けして下さい。
※フランジUナットを締め付けた後、キット付属の⑯6角ナット 6mm を使用し締め付けて下さい。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
6角ナット
トルク：7N・m (0.7kgf・m)

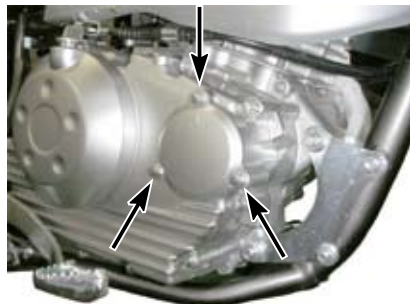


●オイルフィルターアダプターの取り付け

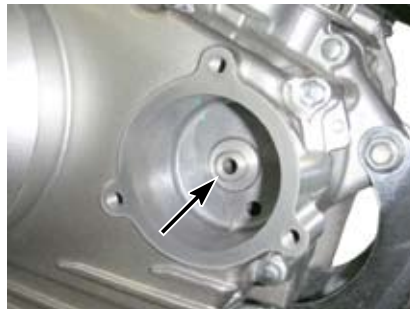
○エンジン右側のオイルフィルターカバーを固定しているスクリュー 3本を取り外し、オイルフィルターカバー・オイルエレメント・スプリングを取り外します。

取り外したスクリュー 3本は、後程再使用しますので、紛失しないように保管・管理しておきます。

▲注意：オイルフィルターカバー部を開けると、エンジンオイルが流れ出てきますので、オイル受け皿やウエス類を予め用意するなどの準備を整えた上で、作業を開始して下さい。



○クラッチカバーのオイルエレメント部を清掃し、キット付属の⑩Oリング 12mm を、クラッチカバー中央部（オイルエレメント取り付け部）の突起外周部分に取り付けます。



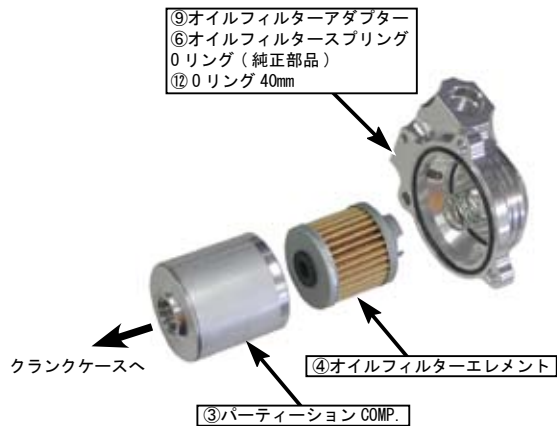
○純正オイルフィルターカバーに取り付けられているOリングと、キット付属の⑫Oリング 40mm 及び⑥オイルフィルタースプリングを、予め⑨オイルフィルターアダプターに取り付けます。
また、純正のOリング部分にはグリスを薄く塗布して下さい。

▲注意：Oリングを再使用する場合、損傷等の問題が無いか確認し、問題があれば新品を使用して下さい。



■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

○クランクケースにキット付属の③パーティション COMP. と、④オイルフィルターエレメントを取り付け、先程準備した⑨オイルフィルターアダプターを取り付けます。

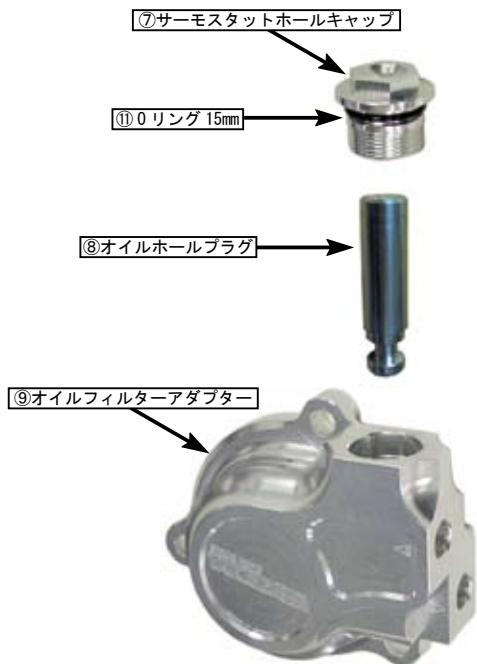


○純正のオイルフィルターカバーを固定していたスクリューを用いて、⑨オイルフィルターアダプターを規定トルクで取り付けます。

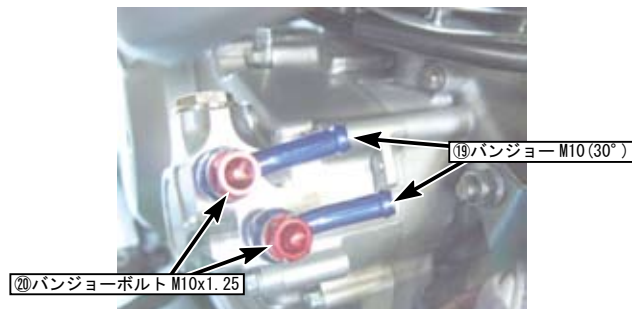
▲注意：必ず規定トルクを守る事。
スクリュー
トルク：8.8N・m (0.9kgf・m)

○⑧オイルホールプラグの段付きで細くなっている側から、⑨オイルフィルターアダプターのサーモスタットホール部に差し込み、⑪Oリング15mmを⑦サーモスタットホールキャップに取り付けて少量のエンジンオイルを塗布し、⑪Oリング15mmの噛み込みに注意しながら、⑨オイルフィルターアダプターに取り付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：15N・m (1.5kgf・m)



○⑨オイルフィルターアダプターに⑮アルミシーリングワッシャ10mm、⑲バンジョーM10(30°)、⑮アルミシーリングワッシャ10mm、⑳バンジョーボルトM10x1.25の順に組み付けます。



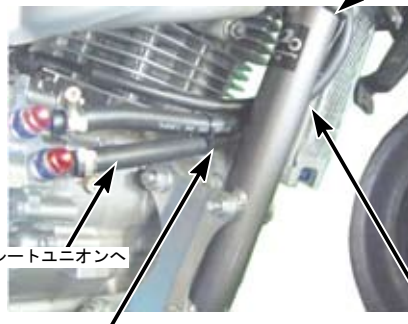
○写真を参考に⑤オイルホース1000mmを適切な長さにカットし、フレームとエンジンの間に通し取り付けます。

※ホースを取り回す際、エキゾーストパイプには干渉しない様取り直しを行って下さい。

※取り回しが完了すればそれぞれのバンジョーボルトを締め付けます。※オイルフィルターアダプターの下線のバンジョーボルトをストレートユニオンに通し、取り付けます。

※ハンドルを左右一杯に切った際、干渉が無いか確認して下さい。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
バンジョーボルト M10x1.25
トルク：14N・m (1.4kgf・m)
バンジョーボルト M12x1.0
トルク：22.5N・m (2.3kgf・m)



ストレートユニオンへ



⑳結束バンド150mm



○取り外したシュラウド、シートを組み付けます。

○オイルクーラー取り付けが完了すれば、エンジンオイルを40cc注入します。

エンジンを開始し、オイル漏れの有無を確認して下さい。

※エンジン停止後オイルフィラキャップを取り外し、エンジンオイル量がディップスティックの規定内にある事を確認して下さい。規定より少ない場合は規定内になる様、補充して下さい。